



## 経済日誌〈12.1▶▶12.31〉

### 国内外



#### 12.8◇GDP 7～9月期改定値、年率22.9%増

内閣府が発表した2020年7～9月期の国内総生産(GDP)の改定値は、物価変動を除く実質で前期比5.3%増、年率換算で22.9%増となった。速報値の年率21.4%増から上方修正した。生活実感に近い名目GDPは前期比5.5%増(速報値5.2%増)、年率は23.9%増(同22.7%増)となった。

#### 12.14◇GoToトラベル、全国一斉一時停止

政府は、観光需要喚起策「GoToトラベル」を全国一斉に一時停止すると表明した。期間は12月28日～2021年1月11日まで。新型コロナウイルスの感染拡大に歯止めがかからない状況を踏まえ、一部地域(東京都、札幌市、大阪市、名古屋市)の利用制限から全国的な運用見直しに方針転換した。

#### 12.18◇新型コロナワクチン、国内初申請

米製薬大手ファイザーは、新型コロナウイルスワクチンについて、製造販売の承認を厚生労働省に申請した。国内でワクチンの実用化に向けた承認申請は初めてとなる。今後、厚生労働省が安全性や有効性を見極める審査を行い、早ければ2021年2月に国内で接種が始まる可能性がある。

#### 12.21◇2021年度予算案、過去最大の106兆円

政府は、2021年度予算案を閣議決定した。一般会計の総額は106兆6,097億円で、20年度当初予算から3.8%増え、9年連続で過去最大を更新した。新型コロナウイルスの追加経済対策を盛り込んだ「15か月予算」として一体編成した20年度第3次補正予算案とともに1月の通常国会に提出する。

### 県内



#### 12.9◇作況指数、105の「やや良」

農林水産省は、2020年産米の本県作況指数(平年=100)が105の「やや良」で確定したと発表した。本県の「やや良」は2年連続で10アール当たりの収量は、前年を2キロ上回る602キロ。全国の作況指数は「99」の「平年並み」、東北全体では「104」の「やや良」であった。

#### 12.9◇サキホコレ、生産団体に14組織

県は、2022年度に市場デビューを予定する県産ブランド米の新品種「サキホコレ」を栽培する「生産団体」に県内14団体(生産者数678人)を登録した。19団体から登録申請があり、「秋田米新品種ブランド化戦略本部」が生産計画、生産者の技術水準等を審査して選定した。

#### 12.14◇企業DI、2期連続で改善

日銀秋田支店は、12月の県内企業短期経済観測調査(短観)を発表した。県内企業の景況感を示す業況判断指数(DI)は、9月の前回調査比20ポイント改善し、マイナス12となった。改善は2期連続。2021年3月の予測は今回と比べて9ポイント悪化してマイナス21となった。

#### 12.18◇泉外旭川駅、3月13日開業

JR秋田支社は、奥羽本線の秋田駅～土崎駅間に、新駅「泉外旭川駅」を3月13日に開業すると発表した。同駅には、特急つがるとリゾートしらかみを除き、奥羽本線と男鹿線の普通列車と快速列車上下76本が停車する。1日の乗車数は県内最多の秋田駅に次ぐ2,118人の見込み。